

アンケート調査(案)に係る意見概要及び対応状況

障害者		障害児		質問項目	意見の内容(概要)	委員名	修正	対応状況
頁数	問	頁数	問					
20頁	問26.28	16頁	問21.23	全体	3つにマルをつけてくださいという質問が複数あったが、3つ以上該当項目があった場合には、どうすればよいかわからなくなるため、指示をもっとわかりやすくしたほうが良い。	中西委員	○	・表現を「あてはまるもの3つに○」から「主なもの3つまで○」に変更しました。
21頁	問29.31	17頁	問24					
22頁	問33.35	22頁	問31.32					
35頁	問59.60	30頁	問51					
		31頁	問52					
—		—			緊急一時保護の質問はないのか。	柴田委員		・サービスの見込量を出すものではないため、修正なしとしました。
					就労のことで以下の3点の設問項目を入れてほしい。 ①20時間以下の雇用を希望されている方がいるか。 ②通所・就労継続支援B型を利用しながら、仕事をしたいのか。 ③18・19歳で就労されている方がいるか。	青柳委員		・就労関係の項目を増やしており、全体のボリュームも考慮し、修正なしとしました。
					全質問項目に様々な回答理由があると思うので、各項目に「その他」が必要ではないか。	福島委員		・最後に自由記述欄を設け、全体の意見を吸い上げるようにしているため、修正なしとしました。
16頁	問15 その他9	—		その他のサービスの利用状況・利用意向	「地域福祉権利擁護事業」のサービス内容に「判断能力が不十分な方にこのような支援を行う」という記載があるが、この表現だと当事者の方は利用したいにマルをつけづらいため、表現を変えたほうが良い。	中西委員	○	・サービス内容の表現を「判断能力が不十分な方」から「判断能力に不安がある方」に変更しました。
				「日常生活自立支援事業(地域福祉権利擁護事業)」	「地域福祉権利擁護事業」は「日常生活自立支援事業」に名称が変わっているため、表現を変えたほうが良い。	大塚会長	○	・サービス名の表現を「地域福祉権利擁護事業」から「日常生活自立支援事業(地域福祉権利擁護事業)」に変更しました。
—		16頁	問21	通園・通所で困っていること	障害児が保育園に入れず困っている旨の質問はないのか	柴田委員		・待機児童に関しては、所管課で課題を認識したうえで対応しているため、修正なしとしました。
22頁	問35	—		退職した理由	体調の面や症状の面など、障害者ならではの理由が含まれたほうが良いのではないかと。	福島委員	○	・質問項目に「8. 体調が悪化した」を追加しました。
					就労支援センター利用者の方の退職理由として、「業務が合わない」、「収入アップを目指した転職」、「人間関係が合わない、悪い」、「体力や精神的につらくなった」、「自分に合った仕事をするために転職」が挙げられている。退職理由として検討いただきたい。	青柳委員	○	・質問項目に「9. 精神的につらかった」を追加しました。
23頁	問36	18頁	問27	外出頻度・外出できない理由	外出できない理由が5項目挙げられているが、周りと仲良くなれないなど、幅広い理由が考えられるため、「その他」欄を設けたりしないのか。	伊佐委員		・サービスやハード面に絞った理由を抽出したいため、修正なしとしました。
34頁	問58	30頁	問50	成年後見制度の認知度・利用意向	「成年後見制度の利用促進のために何が必要だと思うか」という質問は、縁の無い方にはとっては、分かりにくいのではないかと。利用希望や利用していない方に対して「どういふことがあれば、利用に関する相談をしてみたいか」という質問の方が、ニーズ把握に適しているのではないかと。	中西委員	○	・質問項目を「成年後見の認知度」から「成年後見制度の認知度・利用意向」に修正しました。
35頁	問59		問51	成年後見制度を利用しない理由	「成年後見制度の利用をしやすいように何が必要か」という質問なら良いが、「成年後見制度の利用促進のために何が必要だと思うか」という質問を当事者に聞くのは表現が違うと思う。	大塚会長	○	・質問項目を「成年後見制度の利用促進に必要なこと」から「成年後見制度を利用しない理由」に修正しました。